

4月1日より出張所の業務内容が変わります

○花岡・十二所出張所では、次の取り扱いができなくなりますので、市役所市民課窓口をご利用ください。

戸籍の届け出(出生・婚姻・死亡・転籍など)、転入・転出・転居届、埋火葬許可証、印鑑登録、軽自動車標識交付(バイク・農耕用のナンバー交付、廃車届)、国民健康保険証の交付、出産育児一時金・葬祭費支給に関する届け出

※戸籍謄抄本、住民票謄抄本、印鑑登録証明書などは従来通り交付します。

○各出張所で税務課が扱う税に関する諸証明の交付ができるようになります。

資産証明書、所得証明書、納税証明書、課税証明書など
 〇市民課(内線228、229)

定期借家制度

3月より施行されました

借地借家法の一部が改正され、従来の借家契約のほか「定期借家契約」という新たな契約の型が加わりました。この制度は、契約期間が満了すると、更新されることなく確定的に借家契約が終了するものです。

三月一日から貸家契約を締結する場合は、家主と借家人の双方の合意により従来型の契約と「定期借家契約」のいずれかを選択できます。

〇都市開発課(内線311)

水道料金は

便利な口座振替に

日ごろ忙しく、水道料金の支払いに不便を感じているかたには、料金の納め忘れがない「口座振替」をお勧めします。申し込み手続きは、預金通帳、通帳お届け印、水道料金領収書など(使用者番号の分かるもの)を持って各金融機関や郵便局の窓口にお申し込みください。

〇水道課(内線295、350)

湯夢湯夢の里

温水プールの休館

▽機械点検、水交換などのため休館します。

休館期間・4月3日～17日



おひなまつり(南が丘幼稚園)

※湯夢湯夢の湯は平常どおり営業します。

▽市小中学校選抜選手強化練習会のため、25mプールが利用できませんのでご注意ください。

とき・3月22日～24日
10時～12時

※流水プールは平常どおり利用できます。また、午後からは25mプールも利用できます。

〇観光物産課(内線283)

春は異動期 児童手当の届け出を忘れずに

児童手当を受給しているかたが市外に転出するときは、児童手当受給消滅届が必要です。住民票の転出届をする際に、一緒に手続きを済ませてください。

また、市内での引っ越しなどで受給者及び児童の住所が変わったときや、会社を退職したときにも届け出が必要です。

〇福祉事務所(内線408)

平成12年度

国民年金保険料

保険料納付額(月額)

定額・13,300円
付加・13,700円

※11年度と同じ保険料額です。

※4月中に1年分(平成12年4月から13年3月まで)の保険料を前納した場合、定額保険料155,750円(割引額3,850円)、付加保険料

160,430円(割引額3,970円)になります。

※平成11年度分の国民年金保険料の納付期限は、4月30日です。納め忘れがないかも一度お確かめください。

〇市民課(内線236)

**市の森林整備事業
指名入札参加業者の登録**

公有林などの下刈り・除伐・間伐など、市の森林整備事業に関する指名入札参加業者の登録申請を受け付けています。

受付期間・3月24日まで

受付場所・農林課

※申請書類は農林課にあります。

〇農林課(内線291)

納期内に納めてください

平成十一年度の市税(市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税)の納め忘れがないかも一度お確かめください。もし納め忘れがありましたら至急お納めください。

〇収納課(内線225)

e-HOT函

4月1日より開設

皆さんの市政に対するご意見やご要望をインターネットの市のホームページを通して送っていただく「e-HOT函」が四月一日よりスタートします。大館の「もっとこうしたら良いの

に」「こんなことをやってみては」などを気軽に寄せてください。ホームページアドレスは、www1.sphere.ne.jp/otateshi

〇総務課(内線258)

市民の善意

▽福祉事務所扱い
本多茂暢さん(餌釣)

香典返しとして 10万円

▽社会福祉協議会扱い
米川重修さん(有浦1丁目)

電動ベッド 1台

高橋カチエさん(比内町扇田)

折たたみベッド 1台

佐藤和子さん(有浦3丁目) 香典返し

編集後記

□広報マンとしての顔が売れてきた(?)のか、いろんな所で声をかけられます。「良かったよ」という声に気分を良くしたり、間違いを指摘され落ち込んだり、間違いのリスムが合ってきたと感じている今日このごろです。(佐)

□最近、少し気になっていること。取材先の幼稚園や保育園で「おじさん」と呼ばれるようになったこと。純粋で正直な園児たちが言うことですので、謙虚に受け止めたいと思います。お世辞にも「おじさん」とは言えないとわかっていても、寂しいものがあります。(サ)

□日もたえば長くなり、春を感じることも多くなりました。私の春一番は、新卒者の皆さんが親こさんを助手席に乗せ、慎重にハンドルを握っているという車が多く見かけられることでしょうか。四月は新学期、この先もずっと安全運転をお願いします。(由)